

抄録原稿作成要領

| | |
|-----|---|
| 著者 | 北海道医療大学歯学会 |
| 雑誌名 | 北海道医療大学歯学雑誌 |
| 巻 | 29 |
| 号 | 2 |
| 発行年 | 2010-12-31 |
| URL | http://id.nii.ac.jp/1145/00006487/ |

北海道医療大学歯学会抄録原稿作成要領

B5版の用紙を用い、タテ19cm・ヨコ13cmに納まるようにパソコンを使って作成して下さい。文字は明朝体で12ポイントを使用して下さい。

なお、抄録は以下の例に従って記載して下さい。

1. 演題名
2. 発表者氏名：演者の前に○印をつけて下さい。
3. 所属：発表者の所属が2つ以上の場合は、アスタリスク（*）で所属を区別して下さい。
4. 本文：一般発表の場合は【目的】、【方法】、【結果および考察】、【結論】の順で、症例発表の場合は【目的】、【症例】、【結果および考察】あるいは【経過および考察】の順で記載して下さい。

フッ素徐放性PRG含有テンポラリーセメントの物性

○館山元一*，柳 智哉**，遠藤一彦**，大野弘機**，越智守生*
 *北海道医療大学歯学部口腔機能修復・再建学系クラウンブリッジ・
 インプラント補綴学分野，**北海道医療大学歯学部口腔機能修復・
 再建学系生体材料工学分野

【目的】 口腔インプラントの上部構造の……………

【方法】 実験には(株)松風より供給を受けた……………

【結果および考察】 試作セメントの標準粉液比は，……………

【結論】 フッ素徐放性PRG含有テンポラリーセメントは，……………